

単元名 算数ラボ

配当時間 1時間

- 単元の目標 (1) プログラムの作り方を理解し、命令を実行させることができる。
 (2) プログラムの作り方を考えることができる。
 (3) プログラムを作ることに興味をもち、進んで取り組もうとする。

標準的な展開例

05040308_001

学 習 活 動	留 意 事 項 など
1 プログラムの作り方を考える。[p. 236・p. 237] ○ 本時の学習課題をつかむ。 ★ 図形をかくプログラムをつくろう。 ○ 命令に従って動かし、命令の出し方について考える。 ○ 正方形の辺に沿って動かすプログラムを作る。 ○ 正三角形の辺に沿って動かすプログラムを作る。 ○ 正五角形や正六角形の辺に沿って動かすプログラムを作る。	・ p. 301「えんぴつくん」を動かして、「図形シート」の図形を作るための命令を考えさせる。 ・ 正三角形の1つの角の大きさは、 60° であるため、左に 120° 回を確認する。 【評】プログラムを作る活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。

【 備 考 】

本単元については、プログラミング的思考を取り扱うこともできる。